

2024年度 日本工学院八王子専門学校

デザイン科 インテリアデザイン専攻

インテリアデザイン実習 3

| | | | | | | | | | | | |
|------|------|-----|----|----------|---|----|------------|-----|-----|----|---|
| 対象 | 3年次 | 開講期 | 前期 | 区分 | 必 | 種別 | 実習 | 時間数 | 120 | 単位 | 4 |
| 担当教員 | 高城良之 | | | 実務 経験 | 有 | 職種 | インテリアデザイナー | | | | |

授業概要

住宅や店舗などデザインの知識と技術を学び、作品を制作します。

到達目標

インプットした情報・知識・感動や感銘を用いながら試行錯誤を繰り返し、頭の中だけの世界から手や身体を使ったリアルなデザイン表現を試みる。実験や試作の山を築く。そして同じテーマで取り組んだ他の学生のデザインを理解、尊重し自身に無かった価値観として受け入れる。

授業方法

世の中に無限に存在する可能性の中から自身でテーマを設定し、そのテーマに見合ったデザイン表現をおこなう為に、前半は自身以外からのインプット作業を徹底的に行う。それらがストックされてから初めてスケッチやスタディ模型などアウトプット作業に入る。最終的には、それらが相手に理解/共感を得られるようなプレゼンテーションに挑戦する。

成績評価方法

課題技術40% 課題の表現技術を総合的に評価する。課題内容40% 課題のコンセプト・アイデア・デザインを総合的に評価する。プレゼンテーション10% 課題の発表技術、内容について評価する。平常点10% 積極的な授業参加度、授業態度によって評価する。

履修上の注意

デザイン行為のみならず、コミュニケーション能力を養う為に、基本は教員/講師と学生の一対一での対話を欠かさずに進める。また中間でプレゼンテーションを設け実践形式を体験する。ただし、授業時数の4分の3以上出席しない者は課題提出とプレゼンテーション実施ならびに評価を受けることができない。

教科書教材

レジュメ・資料を配布する。参考書・参考資料等は、授業中に指示する。

| 回数 | 授業計画 |
|-----|-----------------|
| 第1回 | 課題説明、コンセプトメイク |
| 第2回 | コンセプトメイク |
| 第3回 | コンセプトに基づくダミー設定① |

| | |
|------|-----------------|
| 第4回 | コンセプトに基づくダミー設定② |
| 第5回 | コンセプトに基づくダミー設定③ |
| 第6回 | プランニング① |
| 第7回 | プランニング② |
| 第8回 | 中間プレゼンテーション |
| 第9回 | 設計① |
| 第10回 | 設計② |
| 第11回 | 設計③ |
| 第12回 | 設計④ |
| 第13回 | 最終プレゼンテーション |
| 第14回 | 卒業制作に向けて① |
| 第15回 | 卒業制作に向けて② |